



会長 小野寺 伸 浩
幹事 及 川 昭 宏
会報 猪 股 育 夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2755回例会 2020. 10. 8 No.13

本日の出席率

・本日の出席率 81.3%

ニコニコボックス

- ・小野寺伸浩会長 アメリカ大統領選も第4コーナをまわりました。しかしトランプ大統領すごいですね。正に千両役者。本日の職場訪問にかわり会員によるスピーチ、よろしくお祈り致します。
- ・佐藤早智子会員 今日は、職業奉仕委員会の移動例会になっておりますが、山田正会員と岩渕栄市会員にお話をお願いしました。お引受けいただきましたお二人に感謝申し上げます。ありがとうございます。
- ・山田正会員 本日のスピーチよろしくお祈りします。
- ・岩渕栄市会員 今日は私の恥かきスピーチです。どうかお聴き流し下さい。
- ・布施孝之会員 職業奉仕フォーラムの勉強を楽しみにしています。
- ・村上武彦会員 山田正会員のスピーチに期待します。
- ・江川元徳会員 世の中、色々なことが発生します。事実です。残念なことに、真実、ではないことも大分あります。
- ・八谷郁夫会員 山田正会員、岩渕栄市会員のスピーチ、職業を掘り下げて下さい。
- ・菅野幸一郎会員 職場訪問に替わって山田正、岩渕栄市両会員のスピーチにご期待致します。
- ・高田次雄会員 今日から寒露に入ります。今朝は特別冷え込みました。ご自愛下さい。職業奉仕佐藤早智子委員長、コロナに振り回され大変な様ですね。ご苦労様です。
- ・菅原文之会員 山田正、岩渕栄市両会員のスピーチを楽しみに…。

- ・佐藤静市会員 職業奉仕委員会の企画、山田正会員、岩渕栄市会員のスピーチに期待します。
- ・菅原慶一会員 職業奉仕委員会企画の例会に期待。
- ・伊藤幸子会員 本日の例会、職業奉仕委員会、佐藤早智子委員長ご苦労様です。
- ・及川昭宏幹事以下 本日のスピーチに期待して。
佐藤幸一会員 佐々木崇会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
布施孝尚会員 富士原裕子会員 武川毅会員
杉田広仁会員 及川富男会員 佐々木淳会員
千葉正宏会員 佐藤哲弥会員 二階堂恭子会員
志賀昭洋会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 小野寺伸浩会長

- 先週は、2020-2021年度2520地区伊藤智仁ガバナーをお迎えしての例会でした。私自身も直接ガバナーの話を聞いたのは、昨年のガバナーエレクト壮行会のみでした。それ以外は時折送られてくる資料を読むしか方針を知るすべがない状況でした。
- ・ロータリーの原点として「各会員の職業が役立つのであれば、世の中は良くなる。」
 - ・会員個々がクラブに奉仕するのがクラブ奉仕ではないか。
 - ・ロータリーの目的を再度確認する。
 - ・ロータリーで教養を高める。どんなセミナーよりも有効である。
 - ・ロータリーの6つの重点分野を理解し、一般の方にロータリー活動の意味を正確に伝える。
 - ・新型コロナの状況ではあるが、良い機会と捉え見直す機会にしてはどうか。

等々講演をいただきました。私としても例年に則り、イベントを無事にこなすことに意識がいていたのですが、伊藤ガバナーの講話をお聞きし、ロータリー活動の真の目的を再確認し、数値では測れないその魅力を一般の方々に正しく伝えられるよう努力していこうと決心しました。会員の皆様におかれましてもロータリーの魅力の発信にご協力ください。

本日は、職業奉仕委員会による職場訪問移動例会でしたが、新型コロナの影響を受け、リスクを低減するため通常例会場で2名の会員に新型コロナ対策等の取組みについてお話頂きます。佐藤早智子委員長、企画と調整ありがとうございました。役立つ職業としての報告に期待いたします。

幹事報告 及川昭宏幹事

- ・地区より
 1. 2023-2024年度ガバナー候補者の推薦について
 2. 10月のロータリーレート 1ドル=105円
- ・R I日本事務局より
ウェブサイトでのロータリーのロゴ使用について
- ・伊丹有明RCより、事業計画書及び会報が届く
- ・石巻東RCより、会報が届く

各委員会報告

- ・米山記念奨学会委員会 (佐々木源悦委員長)
9月24日(木)の例会でスピーチをしていただきました米山学友会のカリド・フリハさんに、小野寺会長より写真を送っていただきましたところ、「大変楽しい時間を過ごしました」というメールが届きました。今後とも米山特別寄付へのご協力お願いいたします。

今週のスピーチ (担当: 佐藤早智子職業奉仕委員長)

本来であれば、今日は職場訪問移動例会でしたが、コロナ禍でそれも難しく、山田正会員、岩渕栄市会員のご協力で、それぞれの事業所で取組んでこられたこと等をお話していただくことになりました。

・山田正会員

「自然災害、新型コロナ感染での物流状況」
皆さんもご記憶と思いますが、4年前の長野県軽井沢市のスキーバス事故では、15名もの学生の尊い命が奪われ、バス事業の運用規則が大きく変わりました。当時の事故は、バス会社の教育訓練やコンプライアンス違反が招いた事故で、いわば人災と言われております。この様な一部事業者の違反事故により、運輸局の運行管理規則が強化されました。こういった中でバス協会主導の「安全性評価認定制度」で1つ星～3つ星ランクの認定が有ります。

バス事業者の認可は、営業所発着を基準としており、宮城県発～(観光地経由)～他の都道府県終着。又、他の都道府県発～(観光地経由)～宮城県終着の一定

区間に限定した認可で、山形県発～(宮城経由)～岩手県終着の宮城を通過するだけの運行は一切車両停止処分となります。但し、安全性評価認定制度の星マークを貼付けたバスはインバウンド旅客輸送に限り東北全域の発着が認可されております。

この星マークを旅行企画会社などでは「安全基準の最高ランク3つ星マークのバスで運行します」などの営業ツールに用いたり、又、学校関係では安全運行の選定基準として3つ星マークのバス利用をする傾向にあります。

昨年6月には山形県で地震が発生し、また10月の台風19号では甚大な被害を受け、弊社での旅行キャンセルは約800万円強の減収となりました。それでも「自然災害では仕方ない」と納得せざるを得ませんでした。年明けの1月～2月は、インバウンド効果で前年対比104%の微増となり「やっと持ち直したか」と思いきや、新型コロナ感染で3月は一気に47%減となり、以降4月～8月の平均減収率は82%減と大打撃でした。当初の「半年程度で新型コロナは解消」との思いは一変、バス部門は一段と厳しさが増しました。この間、観光バスの運行は皆無で、運転手は全員全休の自宅待機とし、雇用調整助成金での賃金補償と不足分は持出しで凌いでおります。

一方、9月には新型コロナ感染の実態解明も進み、PCR検査数の拡大もあり、昨日の県内の陽性者数は累計で453名、死者2名、国内累計は87,756名、死者1,629名となり、東京都では「GoToキャンペーン」の参加からか、昨日の陽性者が127名となり3桁台が続く大変な数字となっております。

プレス報道では、新型コロナ感染で国内企業の失業率は9月が3%台となり、有効求人倍率も低く、求人数が求職者数を下回るなど、ビジネス需要の減少は非正規及び正規社員の雇止めや解雇を助長させると言われております。

現在、日本の旅行者割合は、国内60%、アウトバウンド35%、インバウンド5%、一方、前年対比は、国内旅行90.7%、海外旅行90%と減少傾向にあり、インバウンド訪日のみ105%と伸率を示しておりました。国内の新型コロナ感染分布図からも、東北は感染率が低く学校や旅行企画会社等は「安全な旅行先」として、今、東北が見直され今後はアウトバウンド旅行組の国内旅行シフト化が進み、新型コロナ感染対策と経済の同時進行という難しい路線を進む、真に「コロナ禍新旅行方式」に期待するところでもあります。

弊社バス部門の9月の前年対比売上高が27%と厳しい数字ですが、政府のGoToキャンペーンは、10月1日から東京都も参加対象となり、TV報道では、週末の東京都内の観光地は大勢の観光客で賑わい、更に松島の観光地も例年並とも思える賑わいで、やはり東京

圏からの参加は経済効果の面で絶大であります。

学校関連も、秋に延期された修学旅行や政府のGoToキャンペーン効果で弊社の売上は、前年対比9月43%、10月は計画値の61%超までの回復が見込まれ、実はほっとしているところでもあります。

一方、塩釜の同業社は、運転手のPCR検査で陽性者が確認され、2日間の運休となり車内の除菌対策を実施後、送迎のバスは運行を再開するも、観光バスは全てキャンセルとなり、GoToキャンペーンの本格稼働の渦中の一斉キャンセルには恐怖すら感じます。

現在の弊社の売上構成比は、トラック60%、クレーン10%、バス30%となっています。9月の売上累計前年比は、トラックは109%で増、セメント輸送を主体に秋田県成瀬ダム3年、女川原発2年などの長期契約をし、備車含め計30台で稼働し実績に大きく貢献しております。クレーン部門は73%に低下し、これは5月以降の震災復興の減少が要因です。今後は営業範囲の拡大など改善を目指します。

プレス報道によりますと、2020年度の上半期企業倒産の集計では、東北の倒産件数が170件（内コロナ関係は29件）と5年ぶりの減少となりましたが、これらは新型コロナ関連に対する政府支援策や融資制度で一時的に抑制された延命とされ、経済回復の遅れはいづれ融資資金の枯渇を招き、企業閉鎖や倒産の増加が予測されるとしております。

弊社も今後、災害リスクに耐えうる経営体制の維持を目指し、事業運営に努めて参りたく存じます。

尚、バス運行についてですが、バスは5分程度で車内の換気をします。運転手の点呼の際は、点呼者はフェイスシールド、マスク着用の上行っております。他にアルコール消毒なども行い、感染防止に努めておりますので、バス旅行は安心していただきたいと思えます。又、バスの中でも大声を上げない様、利用される方に声掛けもしております。

・岩淵栄市会員

昨年10月に中国で新型コロナウイルスが発生いたしました。その時は、日本までは来なくて中国で止まるだろうと軽くみておりました。それがクルーズ船と共に日本にやって来たと言うことで、急に日本でも騒ぎ出しました。やっぱり日本にも来た、何じよするんだという考えが蔓延しました。

私共の営業成績は、1月～3月は昨年と比較して2～3%増でした。コロナ風はどこ吹く風かという状態でした。それが、コロナが来たと言うことで店が休業し、クルーズ船の様子がテレビ等で映像が映し出され3月の4週目あたりから劇的に売り上げが減りました。3分の1に減りました。

4月に入りその状態が続きましたので、これはだめだ、雇用調整助成金が出るので、従業員は解雇せず4

月から5月28日まで全員休ませました。そのためこの2ヶ月間は売上金は0でした。その影響がずっと引きずって今日まで至っております。

実質6月から営業を開始しました。友人、お客様、知人からの励ましが有り営業にこぎつけることが出来、始まって2～3日は昨年の7割位の売り上げがありました。その後はまた売上げ3分の1の状況が続くようになりました。頑張っただけのことはさせていただきました。この様な時こそ、せっかく来て下さるお客様だから丁寧に、お客様に感謝しながらやっておりました。そのお陰かどうか少しずつお客様が戻りつつも売上げがどうしても半分を超えることが出来ませんでした。

私共は佐沼、築館、涌谷で営業させていただいております。佐沼の営業実績は前年比で6月57.5%、7月49%、8月48.4%、9月53.5%となっております。売上が半分になりますと、もちろん仕入も減りますが、どんどんお金が出ていきます。銀行から借り入れをしながら、とりあえず潰れないでやっております。

創業以来36年になります。これほど自分自身が危機を感じたことがありません。最大の危機です。今まで危機を感じませんでした。まさしく地獄に着地しそうな状況です。

なんとかしてこの大きな波を乗り越えてやっていきたいという夢があり、7割回復を目標に人件費を削るなど経費対策をとり頑張っております。私がお世話になっている社長さんをお願いし、私の店で一番優秀な店長に転職を勧めました。本人も喜んでくれてそちらに移動してもらいました。又、一番古参で66歳の従業員で65歳から一年契約だった人をパートで働いてもらうなど人件費削減に取り組んでおります。

雇用調整補助金、休業補償金、持続化給付金など合計で1,050万円の補助金をいただいておりますけれども足りません。

築館店の店の実績は、6月79.1%、7月77.4%、8月79.9%、9月79.9%となっております。この数字すごいと思いませんか。今、我々の業界では全国的に見ますと軒並み前年比50～70%減となっております。こういった状況の中で築館店が70%代の実績を上げていますのは、栗原市の支援金です。正しく支援金です。全戸に10,000円のクーポン券が配布されました。そのうち5,000円は飲食店でしか使えないクーポン券です。このお陰で、佐沼店、涌谷店に比べ売上の落差が少なくないです。他に5,000円のホテル券があり、それに1,000円の無料クーポンが付いております。お客様はこれを原資として飲食されますので、合わせて160万円を回収しております。これが築館店売上実績70数%という数字に反映していると思えます。

7月27日に商工人と市議員の懇談会がホテルグラ

ンヴィアで開催されました。その席上で栗原市がとっているこの経済対策についてお話いたしました。市の財政問題もあると思いますが、現実的な支援策を打ち出してもらいたいと思っております。

専業農家の支援策についてお話したいと思えます。農家さんは、所得、収入は前年度より変わっておりません。しかし、100万円の持続化給付金をずい分の方がもらっています。農家の方は通常秋にお金が入ってきます。基本的に収入は一年に一回だけですが、これを12ヶ月で割る、例えば360万円の収入があり、12ヶ月で割ると1ヶ月30万円。でも今年の農家収入は2月0円、3月0円、4月0円として申請、これはおかしいと思いませんか？本来ならば1ヶ月30万円の収入となっていますが、今年の分は入っていないので収入0という訳です。この計算方式で申請し給付金をもらった方が大勢います。このことが今問題になっております。私も飲食業の傍ら田畑をやっておりますの

で、申請をするように声を掛けられましたが、心の中では貰ってはいけないという気持ち、私たちがいっぱい苦しんでいるのに、そのお金があったら皆んなにまわせという気持ちがありましたので申請しませんでした。

私共の店では安全対策に努めてお待ちしております。もちろん店頭には除菌剤、殺菌剤を設置し、定期的に窓を開け換気しております。基本的には個室になっておりますので、ソーシャルディスタンスはできております。お客様がお帰りになれますと部屋は殺菌剤でふいております。又、おしぼり対策として今までの布から使い捨ての物にし、喫煙室も新たに作りました。考えられることは全て行っておりますので、コロナ禍の中ではありますが、機会がありましたらおいでになっていただければ大変ありがたいと思っております。

